

kokoiko  
第6号  
2018.10.1

来て 見て 使って つながって

# koko iko



## contents

- 第4回 府中市民協働まつり開催します
- 専門講座特集 プラッツよもやま情報
- 旬の市民活動情報
- 協働事例プラッツと。
- 府中市市民活動センタープラッツ登録団体紹介
- 商工まつり・けやきフェスタレポート

市民協働推進 シンポジウム

## あなたとつくる 府中のかたち

～一人ひとりの“得意”を発揮できる  
コミュニティのあり方～



2018年11月4日(日)

時間 午後2時-4時まで 場所 パルトホール

府中のまちには、お祭りや様々な地域活動のコミュニティが広がっています。わたしたち一人ひとりが関わり合い、創り上げていくのです。得意なことから活動を始めた方々をパネリストに迎え、シンポジウムを開催します。ぜひ、お越しください。

第4回

## 府中市民協働まつり



プラッツ  
つながりは  
無限大

2018.  
11.24.(土)-11.25.(日)  
10:00-16:00

みんな来てね～♪



市民活動団体・企業・行政など約110の団体が参加し、ワークショップや活動展示、相談、パフォーマンスなどを通して、活動を紹介します。「クイズラリー」「やってみたい!を咲かせよう」など、どなたでも参加できる企画がいっぱい! 多彩な取り組みを知り、体験できる2日間です!

## 団体のPR映像を作ろう！～iPadで映画制作～

映画監督「古新 舜」さんを講師に迎え、団体活動のPR映像を作成、広報するため方法を学ぶと共に、「映像制作のノウハウ」「コミュニケーション力の習得/向上」「企画力/構成力」「プレゼンテーション力の習得・向上」を目指します。

### シネマ・アクティブ・ラーニングとは・・・

学歴や知識よりも、人間力・コミュニケーション力が求められるようになりました。予備校時代からアクティブ・ラーニングを実践し、のべ2万人以上の受講生に向き合ってきた映画監督古新舜による、映画を通じた社会人基礎力を高めるワークショップです。

### 映画監督 古新 舜

大学時代は応用物理を専攻し、卒業後予備校最年少講師として、物理講師を10年間務める。のべ100万アクセスを越えるインターネットサイト「ネチケットってな～に!？」を手がけ、テレビ、雑誌などメディアに多数取材を受ける。23歳から映画の業界に入り、埼玉県川口市SKIP CITYにてハイビジョンの映画制作手法を先駆的に習得する。早稲田大学大学院に進学し、篠田正浩・安藤紘平研究室の1期生としてデジタルシネマと地域映画を研究。コスモボックス株式会社の代表を務め、犬猫の捨てられる命ゼロをテーマに掲げた初の長編映画「ノー・ヴォイス」劇場公開。鹿児島を舞台に描く映画「あまのがわ」(福地桃子、柳喬之、住岡梨奈出演) 2019年1月公開予定。



府中の街を舞台に4名1チームで映画(ショートフィルム)の制作を行ってまいります! 私たちが日頃感じていること、考えていることを映画という作品で形にし、参加者同士で気持ちや感動を分かち合います。市民活動、仕事、教育の現場で使える手法やノウハウ満載の内容です。ふるってご参加ください! MOVE MY STORY!!

### 開催 レポート

## 人が集まるチラシデザインのコツ

定員30名のところ、35名もの参加者となった「チラシデザインのコツ」。チラシデザインに関心が高いことが伺えます。チラシを作りたいけれど、どのように作り始めればいいのか、どう配置すればいいかわからない、という声にこたえ、プロのデザイナーから学びました。

「人に想いを伝えるにはどうすればいいか?」がグラフィックデザインの原点であるということ。チラシ制作の基礎知識として、まず「目的」次に「ターゲット」。チラシを手にする人達にメリットが受けられるような「チラシの効果」そして「チラシの基本構成」。デザインの4大原則(「近接の原則」「整列の原則」「反復の原則」「強弱の原則」)、チラシ作成の進め方、応用編として色の使い方を学び、チラシの要素を一度分解し、デザインをし直すというグループワークで、サムネイル(デザイン的设计図)を作ることを行いました。これらの講義とワークで、これまでとは違うチラシデザインができる!と確信するほど、熱い講座でした。2018.8.21

## 写真を活かした広報戦略 Photo Direction

Photo Directionとは、日常的にあまり聞きなれない言葉ですが、「目的、文脈にあった写真等の方向性を決め、指示をだすこと」です。カメラマンに指示をださずに自分たちで撮影する場合も、Photo Directionは大切な作業です。

Photo Directionでは「誰に、何を伝えたいのか」を考えることが一番大切。「誰に」は、ターゲットを丁寧に設定しそのターゲットの理解度を考えること。わかってくれるはず、は発信者のエゴ。そして、「何を伝えたいのか」については、ターゲットが活動を知るとどうい感情が働き、どういう行動をしてほしいかを明確にビジュアルに落とし込むこと。写真は単にイメージや雰囲気伝えるだけのものではなく、自分たちの活動を言葉に置き換えられる客観性のあるものを選択することが良いとのこと。

活動やイベントの魅力を一目で伝えられる写真素材は、広報に欠かすことのできない強力なツールです。Photo Directionをし、写真を活用したチラシ、HP、SNSで発信し、活動の活性化に役立てていきましょう。2018.9.5

# プラッツよもやま情報

### 第4回府中市民協働まつり

～プラッツ つながりは無限大～  
実行委員会が始まりました!

今年度は約110の市民活動団体や企業のエントリーがあり、昨年以上に充実したまつりにすべく、実行委員会を開始しました。

居場所づくり、子育て、就労、環境、介護、文化など、多彩な活動をしている団体が今年も参加しています。また、「クイズラリー」や「夢を掲げるコーナー」や「府中いいとこ自慢」など来場者が参加できる企画も進めています。参加団体が一緒に、市民協働まつりの集客や盛り上げるための話し合いを重ね、つながりが生まれることも市民協働まつりの大きな魅力の一つです。11月24日25日ご期待ください。



### 協働事業『プラッツと。』

地域資源を生かして職場体験  
「純銀アクセサリー職人になろう!」

今年度の「プラッツと。」事業では、小学生の職業体験企画が提案されました。子どもが地域社会とのつながりに関心を持ったり、将来の職業を考える意欲を高めることを目的とした企画です。作品のデザイン・制作、そして販売までを行う、小学生にとっては楽しすぎる企画です。「夏休みの宿題におすすめ!」という副題もつき、地域の企業や、地元産業の理解を深める体験ができました。商工まつりが開催された8月4日(土)午後、ふちゅこまーけつとにて作品販売を行い、あっという間に完売しました。夏休みの宿題として提出できるワークシートもあり、参加した小学生にとっては、一石二鳥の夏休みの貴重な体験となったようです。



### 「プラッツ相談所」をスタート!

総合受付にスタッフは常駐していますが、PC操作などしていると声がかけにくい、などのご意見をいただいていた。

それならと、声がかけやすいように、スタッフが皆さんの近く、市民活動交流スペースに月一回出張する取り組みを始めました。皆さんのお近くに座っていますので、何でもお気軽にお声かけください。

緊急  
トピック!

# プラッツの

## 有料貸出施設の予約期間が変わります

プラッツの有料貸出施設について、平成30年10月1日より予約期間の改訂を実施します。

また、改訂に伴い10月1日から10月11日までの間に該当期間の予約について抽選が行われます。

来年の10月までに施設予約を予定している方は、注意してください。

詳細はプラッツホームページまたはプラッツ総合受付までお問い合わせください。

施設名	新	旧
第2会議室	使用日の属する月の 1年前の月の初日の 営業日	使用日の 6か月前の応当日
第3会議室		使用日の 3か月前の応当日
料理室	使用日の 1年前の応当日	使用日の 6か月前の応当日
第4～7会議室 和室・スタジオ		使用日の 3か月前の応当日

協働事例  
プラッツと。

若者からまちづくりを!



町  
キミマチ  
プロジェクト

## まちを、あるものからつくるものへ

生まれたときからそこにまちがあった私たちの世代にとって、まちというのはすでにあるもの、変えることはできないものという感覚がありました。

でも本当は、まちというのは今この瞬間も絶えず変化を続け、少しずつ作られている。

そんな発見からこのプロジェクトは始まります。

## まちづくりを考えるワークショップ

2日間にわたるワークショップで今回話し合ったのは、防災・多様性・コミュニティ・教育の4つ。

まずは府中で活動している方々からの情報共有に始まり、

- ・自分たちでまちの課題を設定
  - ・それをもとに実際に街に出てフィールドワーク・情報収集
  - ・それぞれのチームのテーマに沿ってどのような政策や制度があったらよいかを考える。
- という風に進んでいきました。

- 1日半、チームの中でひたすら議論を深め、
- 2日目の午後には、一般の方や市政にかかわる方々、そして市長の前でプレゼンテーションをして、第一回のキミマチプロジェクトは終了となりました。

はじめての

市民活動入門講座 受講生

団体を立ち上げる!

5月・6月に行われた「はじめての市民活動入門編」。この講座への参加者が、団体を結成しました!

## 学びたい

自分が母親になった時、すごく孤独な思いもあり、閉鎖的になってしまい、「お母さん」として接する人はいても、価値観の合う友達がいなかった。

そんな時、「困ったを解決して地域を救う」という言葉に惹かれ、講座に参加しました。託児があったことで、「学びたい」という気持ちを抑えることなく飛び込むことができました。

## やりたいことが実現できる場所

講座では、過去の経験を頼りに何をやりたいのかを考え、それをどう実現するかをグループワークを通して学びました。

また、すでに活動を行っている人や、これから何かできないかと考えている人、様々なバックグラウンドを持った人たちと出会い、学びに加えて実際に自分たちでも何かをやっていこうという空気が生まれていったように思います。

こんなことがやりたいと口にすれば、背中を押してくれる仲間や、実現まで導いてもらえる環境が出来上がった。そんな中で、自分たちのスキルを使って誰かのために何かができるようになるよう、スタッフの方から様々なバックアップをもらいながら団体を結成しました。

今後は、まずは府中市民協働まつりの出展を皮切りに、同じ地域に住む方々の声を聞きながら自分たちで講座を作るなど活動を広めていきたいと思っています。

このように新たに活動が始まった「ちゅうカツ! (はじめての市民活動入門講座一期生)」。11月に行われる府中市民協働まつりでは、入門講座で行われたワークショップの提供や、今後講座を作っていく上でのヒアリングを行う予定です。

旬の市民活動情報



ちゅうカツ!



8月4日、5日の二日間をかけて、Youth Action for (以下 YAFF) 府中による「キミマチプロジェクト」が開催されました。

キミマチプロジェクトは、若者の力で府中をさらに面白いまちにするために活動するYAFFと、社会的リテラシーの向上を目的とする社会教育団体「一般社団法人リテラシー・ラボ」がタッグを組み、

高校生や大学生がまちづくりや公共政策を身近に考えるきっかけを作りたいという想いから生まれました。

## ～若者の力～

学生が自ら立ち上げたこのプロジェクトは、社会教育団体や地域で活動をしている方々、企業や学校なども巻き込んで進み、一つの成果をあげました。YAFFでは今後もキミマチプロジェクトを続けながら、まちに関わる若者たちの裾野を広げていく予定です。

今後も彼らの活躍に注目です!



# 府中市市民活動センター プラッツ登録団体紹介

NPO法人

## 府中ICTネットワーククラブ

府中で生活する様々な世代の市民が、ICTツールを活かしながら地域で交流できる場づくりや講座に取り組んできたNPO法人です。2016年から、「府中に立地する東京農工大学が日本のブルーベリー発祥の地であること、さらに府中には多くのブルーベリー農家さんがいることを、市民が知らないのはもったいない!」という思いの基で活動を開始しました。これまで培ってきた市内のネットワークと企業の協力を得て、農工大と農家さん、市民をつなぎ、家庭で栽培を楽しんでもらう「栽培講座」や「料理教室」が始まりました。参加者はどんどん増えており、「ブルーベリーを広める会」という新しいコミュニティができるまで発展しています。「より多くの市民がブルーベリーの魅力を楽しみ、家庭での栽培・料理方法を学び、府中のPRにつなげたい!!」という思いから、今後は協力を増やして情報発信にも力をいれていきます。



農工大にて販売されているブルーベリージャムの味は格別です。実際に府中のブルーベリーを体感して興味・関心を持って頂きたいです!

(市民記者:農工大 おばちゃん)



## たまケアLive

「たまケアLiveは【医療福祉の専門職と地域住民がつながる】お手伝いをします」  
医療福祉の専門職と地域住民がつながると、もし病気になったときすぐに相談できる人が出来ます。そして、医療福祉の専門職は患者さんや地域の暮らしを知ることが出来ます。そうやってお互いを知ること暮らしの中の選択肢を増やしたいです。たまケアLiveは【医療福祉の専門職と地域住民がつながる】を気軽にフラットな関係で話ができみんながつながれる場で実現します。これまでの話し合いのテーマは、医療・福祉、がん患者、認知症、地域包括ケア、自立支援、防災など幅広いテーマで、誰にとっても身近になりうる話題を扱ってきました。

たまケアLiveを知って、「病気になったとき医療・福祉に目を向けないけど、もしも何かあったときに必要な存在で、そう考えると日常的に専門職と地域住民がフラットに繋がれる場ってすごい、とても素敵だな〜!」と思いました!(市民記者:農工大4年上木)



よさこい in 府中

ダイワハウスの新築分譲マンション [プレミスト府中]

**実物住戸見学会開催中** **3** 分 **即入居可** (諸手続完了次第)

京王線特急停車「府中」 徒歩 3 分

「プレミスト府中」J2目1番1(地番) ●交通/京王電鉄「府中」駅徒歩3分 ●用途地域/商業地域 ●その他の制限/防火地域 ●総戸数/81戸(他に管理事務室1戸) ●敷地面積/1,264.70㎡ ●建築面積/822.52㎡ ●建築延床面積/7,785.56㎡ ●構造/規模/鉄筋コンクリート造・地上13階建 ●管理形態/管理組合と管理会社(大和ライフネクスト株式会社)との間で管理委託契約を締結 ●分譲後の権利形態/敷地及び建物共有部分は専有面積割合による所有権の共有、建物専有部分は区分所有権 ●売主/大和ハウス工業株式会社 東京本店マンション事業部 ●販売代理/日本住宅流通株式会社 東京支社買取再販事業部 〒102-8112東京都千代田区飯田橋3丁目13番1号(大和ハウス東京ビル10階)TEL03(5214)2360 宅地建物取引業者免許番号・国土交通大臣免許(11)第2608号(公社)全日本不動産協会会員(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 ●工事完了時期/平成30年2月完成 ●入居予定時期/即入居可 ●駐車場台数/9台(機械式駐車場3台) ●駐車場使用料(月額)/22,000円~24,000円 ●駐輪場台数/92台(スライドラック式61台、垂直昇降式31台) ●駐輪場使用料(月額)/100円~300円 ●バイク置場台数/7台(バイク置場1台、ミニバイク置場6台) ●バイク置場使用料(月額)/2,000円~3,000円 ●建築確認番号/第BC115本建確157号(平成27年12月24日付) ●施工会社/株式会社長谷工コーポレーション ●管理会社/大和ライフネクスト株式会社

■第1期~第3期4次先着順物件概要 ●販売戸数/20戸 ●専有面積/70.03㎡~86.08㎡ ●タラクルーム面積/0.52㎡含む ●間取り/3LDK・4LDK ●バルコニー面積/11.47㎡~12.47㎡ ●サビレ/バルコニー面積/3.77㎡・3.96㎡ ●販売価格(税込)/5,490万円(1戸)~9,990万円(1戸) ●最多販売価格帯/6,700万円台(3戸) ●管理費/月額:17,000円~20,900円 ●管理準備金/一括:17,000円~20,900円 ●修繕積立金/月額:9,200円~11,300円 ●修繕積立金/一括:350,200円~430,400円 ●インターネット使用料/月額:1,540円(税込)

●先着順申込受付場所/プレミスト府中「現地インフォメーションサロン」※お申込の際にお持ち頂くもの:印鑑(認印)、平成28年・29年分の収入証明書(源泉徴収票等)・本人確認資料(運転免許証、パスポート等) ●取引条件有効期限/平成30年10月31日 ●広告制作日/平成30年9月14日  
※1201号室・1203号室は、平成30年2月10日より建物内モデルルームとして使用しております。 ※1006号室(今回販売対象外住戸)は接客ルーム、1007号室(今回販売対象外住戸)は事務所として、平成30年9月11日より使用しております。

お問い合わせは「プレミスト府中」現地インフォメーションサロン

**0120-081-601** **ダイワ 府中** **検索**

営業時間/10:00~18:00 定休日/火・水曜日(祝日除く) 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

## 暑さに負けず 出展しました 商工まつり・けやきフェスタレポート

「商工まつり」ではステンシルハガキ作りと、プラッツに飾る透明の葉っぱ作りをしました。異例の暑さの中でしたが、3日間人の流れが途切れることなく、たくさんの方々に参加していただき、プラッツのことをもっと知っていただくことができました。作品はプラッツキッズスペースの壁面に飾っています。2018.8.3▶8.5

「けやきフェスタ」では、今回「健康と医療」をテーマに、プラッツ登録団体の方々にブース出展をしていただき、活動紹介や健康、医療相談をしていただくことができました。手のひら健康バレー体験では、終始笑いの絶えない楽しい時間を過ごしたり、栄養の話、がんの知識を高めるクイズやトーク、カードを使った対話型ワークなど、盛りだくさんの濃い内容の2日間でした。健康と医療に関する活動をしている19団体の方から情報を提供していただき、団体紹介パネルも好評でした。2018.8.25▶8.26



府中市市民活動センター プラッツ  
〒183-0023 東京都府中市宮町1丁目100番地 ル・シーニュ 5F,6F  
電話 042-319-9703 Fax 042-319-9714  
HP <http://www.fuchuu-platz.jp>  
アクセス:京王線府中駅南口  
ペDESTリアンデッキより直結

2018年10月1日 KOKOIKO第6号  
発行責任者 館長 吉田恭子  
©2017 府中市市民活動センター運営グループ



## 編集後記

けやき並木通りに涼しい秋の風が吹く季節になりました。プラッツでは、皆さまの声を反映し、より過ごしやすい空間作りと、人が人とながり、交流を深めていただくための工夫を、日々提案しています。11月24.25日には、「第4回府中市市民協働まつり~プラッツ つなぐりは無限大~」を開催します。出展団体も確定し、まつりを盛り上げるため、各エリアごとの工夫、アイデア出し、学生が中心となって実施する全体企画も進めています。皆様と共に歩む「プラッツ」に今後もご期待ください。